

市立病院配管工事に係る概算工事費 37 億円と病棟閉鎖中の損失 69 億円の根拠

市立病院経営統括部

◎ 【概算工事費】 総合計 3,686,014,478 円

更新対象面積に更新工事単価を乗じて試算。

	建築	電気設備	機械設備	合計
工事費	811,334,426	289,520,785	1,691,580,000	2,792,435,211
仮設・共通費	162,266,885	57,904,157	338,316,000	558,487,042
合計	973,601,311	347,424,942	2,029,896,000	3,350,922,253
消費税	97,360,131	34,742,494	202,989,600	335,092,225
総合計	1,070,961,442	382,167,436	2,232,885,600	3,686,014,478

◎ 【想定工事期間】

設計期間	1 年
準備	5 か月
建物内の工事期間（外来や病棟をエリア分けし、工事中は休止を伴う）	3 年 8 か月
縦管や地下エリアなど病院全体の休止を伴う工事期間	6 か月
合計	5 年 7 か月

◎ 【病院閉鎖中の損失根拠】

建物 1 エリアあたり 7 週間の休止と上下階の休止および病院全体の休止 6 ヶ月にて試算。

入院診療分（入院単価 65,000 円）	4,831,175,518 円
外来診療分（外来単価 19,000 円 患者数 900 人/日）	2,027,741,534 円
合計	6,858,917,052 円